

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	人口増加地区における「地域愛」醸成事業
事業主体 (連絡先)	芳川地域づくり協議会 地域振興・歴史文化部会 (TEL: 0263-58-2034)
事業区分	(3)教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	764,500円 (うち支援金: 573,000円)

事業内容

- 新規住民を含む多世代を対象とした郷土愛醸成を目指す歴史講座の充実
- 歴史副読本「わたしたちの芳川」の作製(5,000部)

事業	日時	人数(名)
芳川児童センター村井宿まちあるき	10/23	30
芳川小学校6年3組リモート授業	2/17	30
地域住民向け歴史講座	9/30, 10/7	45
町内公民館出前歴史講座	12/10, 15	46
地区健康づくり推進員歴史研修	12/2	24
丸ノ内中学3年生歴史まちあるき	7/14	30
寿地区歴史・選挙講話	1/21	15
筑摩野中学校まちあるき・リモート学習支援	10/27	5
さくらと歴史ウォーキング	4/7, 12, 14	58
あじさいと歴史ウォーキング	6/29, 7/7	36
健康歴史ウォーキング	10/2	31
芳川小学校6年3組歴史授業	3/15	30
	17回	380

事業効果

- 郷土愛醸成事業として、17回の事業を実施
 - ・若い世代に、知ると面白いという歴史へのきっかけをつくりました。対話を心掛け、考えてもらう時間を取り、考えることで歴史が身につくものになりました。
 - ・「昔はどんな感じだったのかと、見える景色が変わった」や「村井宿を初めて知った。気になる」と次世代への郷土愛を伝える足掛かりになりました。
 - ・コロナ禍において進まなかった事業も、様々な住民との話し合いの中で、代替事業もでき、歴史を通じた芳川地区への郷土愛が醸成に向け、前進しました。

今後の取り組み

- ・副読本を若手リーダーへの配布や転入者、各種組織、講座参加者、地域住民へ配布します。
- ・副読本と標柱、歴史マップを活用した事業を展開し、芳川の歴史を次世代へ伝えるための取り組みを継続し、郷土愛の醸成を進めます。
- ・毎年、芳川小学校4年生へ配布します。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【副読本を活用した歴史授業】

【目標・ねらい】

郷土愛醸成 に向けて

- ①地域に興味を持ってもらう
- ②次世代へのアプローチ
- ③読みやすい地域歴史本の作製

※自己評価 【 B 】

【理由】

地域愛醸成の取り組みとして、講座の展開や副読本作製を進めることができたが、コロナ禍で遅れが生じたため、もう一歩二歩の展開ができなかった。